

「住まい塾」開催します

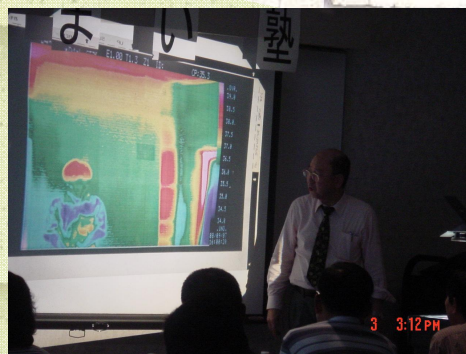
健康で丈夫な家を作ろうとすると、**結露による家の腐りをなくさなければなりません。**
その為には、正しい断熱工法を選ばなければなりません。
住宅の命取りは、「うちが一番！」という宣伝文句に惑わされ、あまり確かめもしないで、セールスマンの甘い言葉に乗ってしまうことです。建てた後に地獄に突き落とされる欠陥住宅。断熱工法の不具合で、今腐る家がどんどん増えています。
冬は結露に蝕まれ、夏はマニラと同じ熱帯夜が続く今。良質な睡眠を取れず**寝不足が働き盛りのサラリーマンの健康を蝕みます。**

住まいは、幸せの原点です！人任せにはできません！！

家族の命を守る為にはご自分でしっかり勉強し間違いの無い家を作ることです。
住宅の断熱化が進む現在、いい加減な施工は即、“欠陥住宅”に繋がります。
高齢化社会の到来と住まいのあり方を考え、体の弱い高齢者の方がトイレや風呂場で倒れる事故が起こるのは何故か？
バリアフリーが叫ばれている今日、段差のない家も大切だが、もっと大切なのが家の中の温度が一定という**“温度のバリアフリー”**です。
室内温度が一定である事は人間の身体を守る一番大切な事なのです。



大盛況でした
前回の住まい塾も



『健康住宅』というテーマを東大の研究所時代から40年間も研究を続けていらっしゃる健康住宅の第一人者・須貝教授をお迎えしてのセミナーです。大変多忙な先生です。この機会を逃さずご参加ください。

日時：2月13日（日） 午後1時00分～午後4時30分

場所：デザインセンター「港南台ヒルズ」セミナールーム
（JR根岸線「港南台駅」徒歩6分）

定員：先着**50名様**限定 無料ご招待

講師：福岡大学建築学科教授

工学博士・一級建築士 **須貝 高** 教授

